

1 概要

- (1)目的 中心市街地での循環バスや郊外部のラストマイルなどでの実証実験（公道内）を段階的に始めていくにあたり、市民の皆様へ自動運転を体感していただき、認知度を高めていくために、公園内（公道外）での走行実験を行なう。
- (2)日時 走行実験 11月17日（日） ①11～13時、②14～16時
トランジットモール2019・公共交通フェスタに合わせて実施
関係者の試乗（研究会、報道機関等関係者など） 11月16日（土）15時～
※雨天の場合、12月7日（土）、8日（日）に延期
- (3)場所 金公園内（金町5-5地内）
- (4)主体 岐阜市
（自動運転車両走行実験調査支援業務委託 受注者（株）オリエンタルコンサルタンツ）

2 実験車両

- マイリー（Milee）：アイサンテクノロジー（株）、（株）ティアフォー、岡谷鋼機（株）が共同開発した車両
- ・自動運転ソフトウェア「Autoware」※と事前に作成した3Dマップにより走行
 - ・自己位置推定、障害物認識（停止、回避）等の機能を実装
 - ・走行速度は時速5km/h以下に設定（最大時速19km/h）
 - ・乗車モニターは最大3名まで対応可能、保安要員1名が乗車
- ※「Autoware」はThe Autoware Foundationの商標です。



【参考スペック】

- 車 両： 電動ゴルフカート
- 車 体： 3D プリント樹脂材
- ECU： DRIVE PX プラットフォーム
- サイズ： 全長：3,209mm、全幅：1,488mm、全高：1,944mm
- 重 量： 約700kg

3 実験スケジュール

- テスト走行及び走行実験は以下のスケジュールで実施。
・測量車により事前に測量を実施。その後、3D地図データ作成。

日にち	作業内容	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
11月16日（土）	・車両搬入 ・テスト走行、調整 ・関係者の試乗	9:00～ ・車両搬入 9:30～ ・車両セットアップ	10:00～ ・走行フィールドでのテスト走行	12:00～ ・車両充電	13:00～ ・テスト走行	14:00～ ・車両充電	15:00～ ・関係者の試乗 （研究会委員、報道関係など） ・アンケート			17:00～ ・車両搬出
11月17日（日）	・走行実験 ・モニターの試乗 ・車両搬出	9:00～ ・車両搬入	10:15～ ・主催者・来賓の試乗	11:00～ ・モニター試乗 3人/便×5便/H×2H ⇒30人乗車	12:00～ ・車両充電	13:00～ ・モニター試乗 3人/便×5便/H×2H ⇒30人乗車	14:00～ ・アンケート （モニター、見学者）	15:00～ ・データ取込み	16:00～ ・アンケート	17:00～ ・車両搬出

4 走行ルート

- 走行ルート 金公園内の約100m/周（約2分）を2周
※車両状況により周数変更の可能性あり
※11月16日の関係者の試乗は1周の予定



5 安全対策

- (1)車両側
- ・3次元地図及び事前に取得した3次元点群データを用い照合を行い、自己位置を特定し走行。
 - ・LiDAR（光を用いたレーダー）、カメラ等による障害物探知機能を実装。
 - ・訓練を受けた操作員が保安要員として同乗し、異常時には緊急停止させる。
- (2)周辺の対策
- ・カラーコーン及びコーンバーで、実験エリアの立ち入り禁止措置を行う。
 - ・看板等の設置により、走行実験中であることを周知する。
 - ・周囲に警備員を配置し、見学者や公園来場者に対して注意喚起する。

6 走行実験参加者募集

- (1)定員 60名（3人ずつ相乗りで乗車）
(2)対象者 市内在住で試乗前後のアンケートに回答できる身長140cm以上の人
(3)申し込み 1回の応募人数は2人まで。申し込み多数の場合は、抽選。
10月1日（火）から10月31日（木）必着。はがき、FAX、E-mailで。

7 アンケート調査

- 自動運転に関する理解や賛同の度合いなど、今後、公道での活用に向けての参考資料となるようなアンケートを実施
- (1)モニター対象 約60人 … 試乗前、試乗後アンケート
(2)見学者対象 約100人 … 試乗前アンケートをベースに作成
(3)研究会委員 約30人 … 試乗前、試乗後アンケート

8 課題抽出

今年度の走行実験を足掛かりとして、公道における中心部循環バス、また、郊外部でのラストマイルの実証実験へと進めることを目指す。来年度以降、段階的に実証実験を進めるにあたり、実証実験の実施に向けた課題や検証すべき課題の抽出を行う。